

2015年3月期
決算説明会



物流から価値を。

三井倉庫グループ

2015年5月12日



■ 説明資料内容

■ 2015年3月期 決算内容	1	…	6
■ 2016年3月期 決算見通し	7	…	11
■ 中期経営計画「MOVE2013」振り返り	12	…	13
■ 補足資料（別冊）			

※ 「2016年3月期 決算見通し」における2015/3期の数値につきましては、前期中の持株会社化による影響を考慮した、当社管理上の数値に置き換えております。



2015.3期決算内容 (1) 決算概要

単位：百万円

連結合計	2014.3期	2015.3期	増減額	増減率
売上高	161,535	170,486	+8,950	+5.5%
営業利益	5,494	6,112	+617	+11.2%
経常利益	3,806	4,308	+502	+13.2%
当期利益	4,491	1,212	△3,279	△73.0%
営業CF	13,639	8,047	△5,591	△41.0%
投資CF	△5,339	△14,809	△9,469	—
財務CF	△24,012	12,835	+36,848	—
自己資本	62,618	68,245	+5,626	+9.0%
総資産	220,728	245,213	+24,485	+11.1%
自己資本比率	28.4%	27.8%	△0.6%	—



2015.3期決算内容 (2) 売上高 (前期比)

単位：百万円

連結合計	2014.3期	2015.3期	増減額	増減率	主な要因
倉庫	47,176	48,396	+1,220	+2.6%	保管料増加
港湾運送	15,372	14,415	△956	△6.2%	船社取扱減
グローバルフォ-	26,645	32,335	+5,689	+21.4%	全地域取扱増
グローバルエキスプレ	23,117	29,430	+6,312	+27.3%	アメリカ西海岸港湾混雑の影響による取扱増
ロジスティクスシステム	34,457	33,610	△847	△2.5%	前期は消費税増税前の駆け込み需要が発生
BPO	6,604	6,921	+317	+4.8%	コールセンター業務増加
不動産	11,050	10,477	△572	△5.2%	
全社・消去	△2,887	△5,100	△2,212	—	
売上高合計	161,535	170,486	+8,950	+5.5%	



単位：百万円

連結合計	2014.3期	2015.3期	増減額	増減率	主な要因
倉庫	2,131	2,348	+216	+10.2%	保管料増加
港湾運送	893	541	△351	△39.4%	船社取扱減
グローバルフォ-	554	743	+188	+34.0%	全地域取扱増
グローバルエキスプレス	2,061	3,488	+1,426	+69.2%	アメリカ西海岸港湾混雑の影響による取扱増
ロジスティクスシステム	944	397	△547	△58.0%	小物取扱割合増加による運送効率低下
BPO	66	13	△52	△79.4%	新規業務準備のための先行費用発生
不動産	6,397	5,872	△524	△8.2%	
全社	△7,555	△7,293	+262	—	
営業利益合計	5,494	6,112	+617	+11.2%	

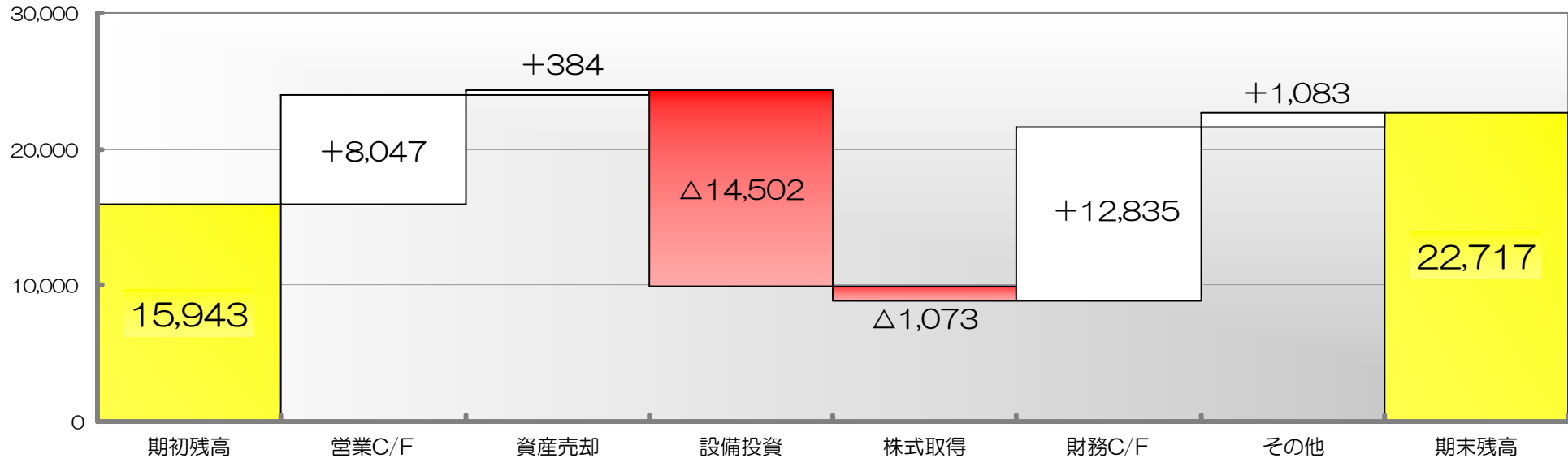


単位：百万円

連結合計	2014.3期	2015.3期	増減額
営業利益	5,494	6,112	+618
営業外損益	△1,688	△1,804	△116
内金融収支	△812	△712	+100
經常利益	3,806	4,308	+502
特別利益	5,146	239	△4,907
内不動産売却益	5,113	—	△5,113
特別損失	875	172	△703
当期損益	4,491	1,212	△3,279



(百万円)



単位：百万円

連結合計	2014.3期	2015.3期	増減額	増減率
営業キャッシュフロー	13,639	8,047	△5,591	△41.0%
内減価償却費	7,259	7,074	△184	△2.5%
内のれん償却費	1,811	1,813	+2	+0.1%
投資キャッシュフロー	△5,339	△14,809	△9,469	—
設備投資額	△9,468	△14,502	△5,034	—
株式取得額	△1,440	△1,073	+367	—
資産売却額	5,297	384	△4,913	△92.8%
財務キャッシュフロー	△24,012	12,835	+36,848	—
有利子負債残高	110,073	125,081	+15,007	+13.6%
期末キャッシュ残高	15,943	22,717	+6,774	+42.5%



単位：百万円

連結合計	2014.3期	2015.3期	増減額
総資産	220,728	245,213	+24,485
流動資産	45,671	58,146	+12,474
内現金及び預金	16,502	23,796	+7,293
内受取手形及び営業未収金	22,091	25,282	+3,190
固定資産	175,057	187,067	+12,010
内有形固定資産	119,502	127,973	+8,470
負債	154,791	172,232	+17,441
有利子負債	110,073	125,081	+15,007
内社債	50,000	64,000	+14,000
純資産	65,936	72,980	+7,044
自己資本比率	28.4%	27.8%	△ 0.6%



単位：百万円

連結合計	2015.3期	2016.3期	増減額	増減率
売上高	170,486	210,000	+39,514	+23.2%
営業利益	6,112	6,000	△112	△1.8%
経常利益	4,308	3,400	△908	△21.1%
当期利益	1,212	1,000	△212	△17.5%
営業CF	8,047	16,000	+7,953	+98.8%
投資CF	△14,809	△56,000	△41,191	—
財務CF	12,835	29,000	+16,165	—
自己資本	68,245	67,500	△745	△1.1%
総資産	245,213	290,000	+44,787	+18.3%
自己資本比率	27.8%	23.3%	△4.5%	—



単位：百万円

連結合計	2015.3期	2016.3期	増減額	増減率	主な要因
倉庫	49,514	61,000	+11,485	+23.2%	ヘルスケア業務拡大
港湾運送	14,815	15,000	+184	+1.2%	船社取扱、代理店業務拡大
グローバルロー	32,591	44,500	+11,908	+36.5%	M&A寄与・ 新倉庫稼動による増
グローバルエキスプレス	29,430	25,000	△4,430	△15.1%	前期はアメリカ西海岸の港湾混雑 による緊急輸送需要があったため
ロジスティクスシステム	33,610	34,000	+389	+1.2%	
BPO	6,879	8,000	+1,120	+16.3%	既存業務の横展開による取扱増
SCS	—	25,000	+25,000	—	
不動産	10,477	9,500	△977	△9.3%	
全社・消去	△6,832	△12,000	△5,167	—	
売上高合計	170,486	210,000	+39,514	+23.2%	

※SCS：サプライチェーンソリューション事業



単位：百万円

連結合計	2015.3期	2016.3期	増減額	増減率	主な要因
倉庫	950	1,600	+649	+68.3%	ヘルスケア業務拡大
港湾運送	457	500	+42	+9.2%	船社取扱、代理店業務拡大
グローバルロー	657	1,500	+842	+128.2%	M&A寄与・ 新倉庫稼動による増
グローバルエキスプレス	3,339	2,400	△939	△28.1%	前期はアメリカ西海岸の港湾混雑 による緊急輸送需要があったため
ロジスティクスシステム	364	1,500	+1,135	+311.8%	運送効率上昇等の生産性向上
BPO	△425	200	+625	—	既存業務の横展開による取扱増
SCS	—	500	+500	—	
不動産	5,872	4,500	△1,372	△23.4%	
全社	△5,103	△6,700	△1,596	—	
営業利益合計	6,112	6,000	△112	△1.8%	

※SCS：サプライチェーンソリューション事業



単位：百万円

連結合計	2015.3期	2016.3期	増減額
営業利益	6,112	6,000	△112
営業外損益	△1,804	△2,600	△796
内金融収支	△712	△1,000	△288
経常利益	4,308	3,400	△908
特別利益	239	800	+561
特別損失	172	600	+428
当期損益	1,212	1,000	△212



単位：百万円

連結合計	2015.3期	2016.3期	増減額	増減率
営業キャッシュフロー	8,047	16,000	+7,953	+ 98.8%
内減価償却・のれん償却費	8,887	11,500	+2,613	+ 29.4%
投資キャッシュフロー	△ 14,809	△56,000	△41,191	—
財務キャッシュフロー	12,835	29,000	+16,165	+ 125.9%
有利子負債残高	125,081	155,000	+29,919	+ 23.9%
期末キャッシュ残高	22,717	11,000	△11,717	△ 51.6%



2016年3月期を最終年度とする中期経営計画「MOVE2013」

- アジアパシフィックにおける成長領域への集中投資
- プラットフォーム型サービスの開発と展開
- 資産ポートフォリオの最適化

実行済投資案件

バンコク
(2014/2)

釜山
(2014/7)

上海
(2014/12)

ジャカルタ
(2015/4)

西神戸Ⅱ
(2015/5)

MSCS [日本/タイ/
マレーシア]
2015/4)

所有資産

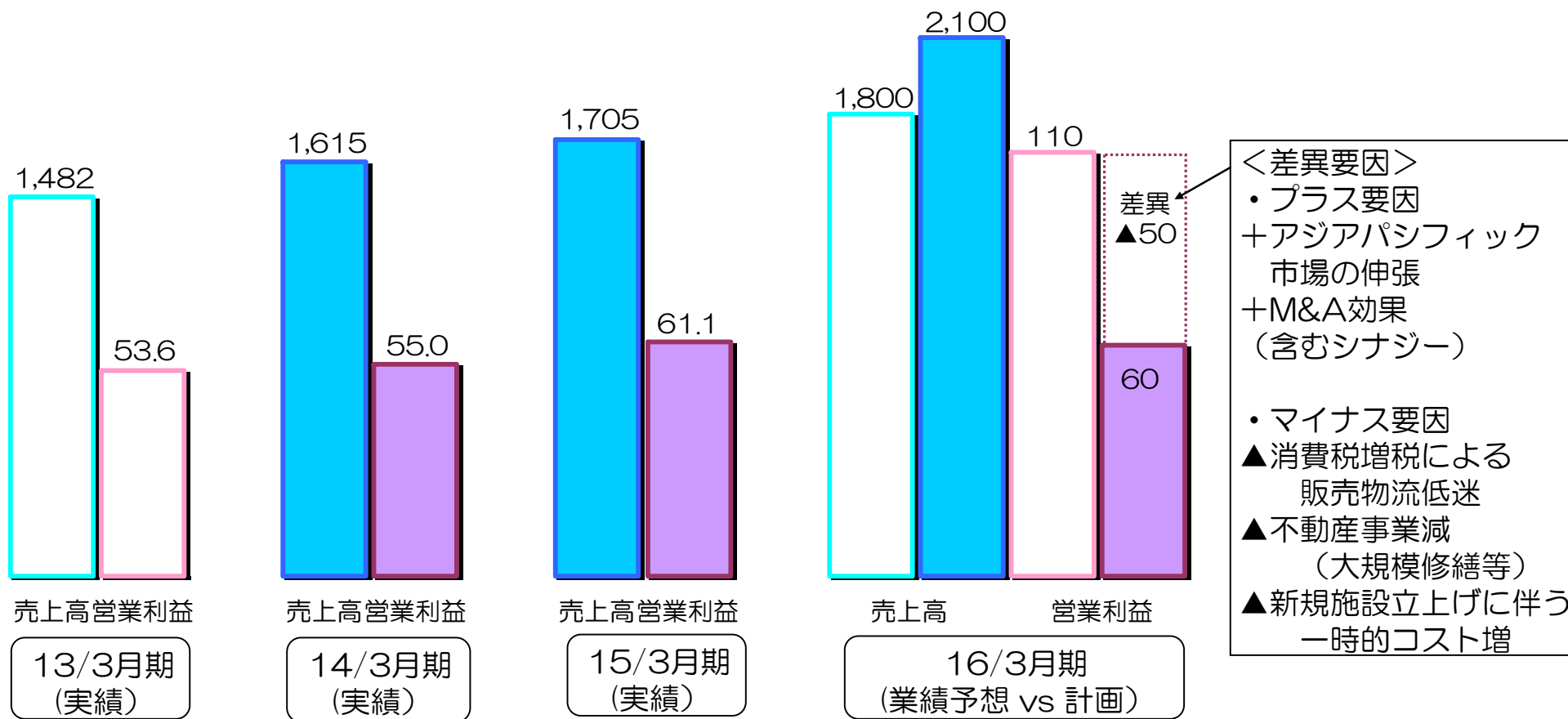
転換

新規投資



実績推移（単位：億円）

	14/3期	15/3期	16/3期	
			実績	当初計画
営業収入	1,615	1,705	2,100	1,800
営業利益	55.0	61.1	60.0	110



さらなる成長加速化のための、新中期経営計画策定